

第3期

実践インプラント塾

インプラントを本格的に臨床に取り入れるための ハンズオン+ライブOPE見学

1DAYコース



糸瀬 正通 先生

台北医学院歯学部臨床教授
奥羽大学歯学部客員教授
近未来オステオインプラント学会会長

2017年7月京セラ株式会社 メディカル事業部より新インプラントシステム【FINESIA[®]】が発売される。このインプラントは日本で新しく生まれたボディデザイン【オプティマスレッド（配向性スレッド）】を採用しており、その技術は海外でも注目されている。京セラは今後、このシステムでASEANを皮切りに海外への積極的な展開を計画している。

FINESIAはシステムラインナップとして1ピース/ボーンレベル/ティッシュレベルタイプまで同じ外科術式で植立可能であり、更に補綴パーツも、現在のインプラント治療で必要とされるパーツを豊富に揃え、様々な CAD/CAM システムとの連携等、拡張性の高いシステムであり、患者さん・術者双方の多様なニーズに応えるシステムである。

今回、このシステムの習熟だけでなく、学んだことを院内で即実践していくために、インプラント治療を成功に導くための診査・診断～補綴までの最新の治療コンセプト、更に模型実習～ライブOPE見学会を1日に凝縮したセミナーを企画した。

このセミナーに参加された先生が本格的に臨床にインプラントを取り入れることを最大の目的とし、そのフォローアップも行い、先生自身の臨床の幅が一層広がると同時に、患者さんのQOL向上に大きく寄与するものとする。

セミナー内容

- インプラント治療におけるCT診断のポイント
- 治療計画の立案（補綴～埋入本数・部位の考え方）
- サージカルステントの考え方
- 外科術式のポイント
- 模型埋入実習（京セラ FINESIAインプラント）
- ライブOPE見学（京セラ FINESIAインプラント）
- インプラント補綴術式・材料選択・臨床のポイント
- 歯科医院経営という側面からみたインプラントの重要性

講師

糸瀬 正通 先生（歯科糸瀬正通医院）

開催日

2018年 11月18日(日)・
2019年 1月20日(日)・3月17日(日)

時間

9:30～16:30

場所

歯科糸瀬正通医院
〒814-0121 福岡市城南区神松寺2丁目5-30
TEL&FAX:092-861-1605

参加費用

40,000円(税込)

振込先

三菱UFJ銀行 新大阪北支店
(普)0603650「京セラ株式会社」

定員

各回 6名

主催

京セラ株式会社 メディカル事業部

※受講後5カ月以内にインプラント植立した症例を提示いただきます。
※受講生には当社よりサティフィケートを発行いたします。



FINESIA

インプラントを本格的に臨床に取り入れるための ハンズオン+ライブOPE見学

1DAYコース

お申込み
お問い合わせ

京セラ株式会社 メディカル事業部 九州営業所内 「1DAYコース」係

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目10-35 博多プライムイースト7F

TEL: 092-452-8148 FAX: 092-452-8177

参加ご希望の先生は、必ずお電話にて空席状況をご確認の上、参加申込書を送付もしくはFAXにて送信し、参加費用40,000円をお振り込みください。
ご入金の確認をもって正式受付といたします。
お申込み後のご返金はいたしかねますので、予めご了承ください。

京セラ株式会社 メディカル事業部 九州営業所 宛

➡ FAX 092-452-8177

インプラントを本格的に臨床に取り入れるためのハンズオン+ライブOPE見学 1DAYコース 申込書

参加費用 40,000 円(税込)は 月 日に ☒ 振り込みました。 ☒ 振り込む予定です。ご希望の受講日 2018年 ☒ 11月18日(日) 2019年 ☒ 1月20日(日) ☒ 3月17日(日)

フリガナ			
お名前			
ローマ字表記※			
フリガナ			
ご所属			
ご住所	〒		
☒ 医院 ☒ 大学 ☒ 自宅	TEL		
	FAX		
	E-mail		
今までに使用された インプラント	(年)	特約店名	

※修了証発行のため必ずローマ字表記を明記してください。

当社は、本研修会の参加申込みにより、取得した個人情報を厳重に管理し、あらかじめご本人の同意を得ることなく第三者に提供することはいたしません。
当社での個人情報の利用目的は右記の通りです。 1.本研修会の運営および、それに伴うご連絡。 2.京セラ株式会社からの各種情報のご案内。
なお、当社からの各種情報の案内をご希望されない場合は、下記のチェックボックスに印をお付けください。

☒ 京セラ株式会社からの各種情報の案内を希望しません。